



メルセデス・ベンツの電気自動車

Mercedes-Benz

Press Information

2024 年 4 月 11 日

新型「EQA」を発売

- ・ 容量70.5kWhのバッテリーに変更しWLTCモード充電走行距離を591kmに伸長
- ・ 第2世代のMBUXを搭載
- ・ 外部給電器として利用可能^{*1}

^{*1}: 給電機能を利用するには、別途充電器が必要です。

メルセデス・ベンツ日本合同会社(社長: 上野金太郎、本社: 千葉県千葉市)は、電気自動車の新型「EQA」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より発売します。

EQAは、全長 4,465 mm、全幅 1,835 mm^{*2}、全高 1,610 mm^{*3}と日本の道路環境下において取り回しのよいサイズでありながら、SUVとしての日常の使い勝手も両立させた電気自動車です。また、WLTCモード充電走行距離591 kmを実現しています。さらに、これまでのメルセデス・ベンツの特長である安全性、操縦安定性、快適性、利便性、品質などを高いレベルで並立させています。お客様が電気自動車を購入するに際しての不安を解消する数々のサービスもご用意しております。これらのハード面、及びソフト面の充実により、電気自動車として強く意識するのではなく、従来と同じような生活スタイルでご使用いただけることを目指しています。

^{*2}: AMGラインパッケージを選択した場合の全幅 1,850 mm

^{*3}: AMGラインパッケージを選択した場合の全高 1,625mm

パワートレインと航続距離

EQA 250+はフロントアクスルに同期モーターが搭載され前輪を駆動します。最高出力は190PS(140kW)、最大トルクは385N・mを発揮します。十分な加速力を持ちながら、従来の自動車からの乗り換えであっても違和感を感じないスムーズな制御をしています。車体へのモーターの搭載方法を工夫し、モーターからの振動や騒音が車内に伝わらないよう配慮し静粛性を高めています。また、容量70.5kWhの高電圧バッテリーに変更し、WLTC一充電走行距離を591kmに伸長しました。

6.0kW^{*4}までの交流普通充電と、100kWまでの直流急速充電(CHAdemo規格)に対応しています。電気自動車でありながら、先進性の表現だけでなく、これまでのメルセデス・ベンツの特長である安全性、操縦安定性、快適性、利便性、品質などを高いレベルで実現しています。

^{*4}: 日本における使用で想定される200V・30A充電の場合



and Mercedes-Benz are registered trademarks of Mercedes-Benz Group AG, Stuttgart, Germany.

給電機能 (V2H/V2L)

EQA 250+から車外へ電力を供給できる双方向充電^{*5}が可能です。EQA 250+は家庭の太陽光発電システムで発電した電気の貯蔵装置^{*6}となるほか、停電した場合などに、電気を家庭に送る予備電源としても利用できるようになります。なお、給電はMBUX 設定画面よりバッテリー残容量 10%から 50%まで 10%単位で設定可能です。

*5: 給電機能を利用するには、別途充放電器が必要です。

*6: V2H 機能を利用するには、別途工事が必要です。

デザイン

EQAのデザインは、メルセデス・ベンツのデザインの基本思想である「^{センシユアル ピュリティ}Sensual Purity (官能的純粋)」をより先進的に表現する「プログレッシブ・ラグジュアリー」というコンセプトの下にまとめられています。

エクステリアデザインは、前後のオーバーハングが短く、パワフルでありながら、クーペのようにスタイリッシュで、曲線を用いたデザインが特徴の都市型SUVのプロポーションです。

新型EQAのエクステリアは、従来モデルから以下の変更を行いました。

- ・ メルセデス・ベンツ電気自動車の最新デザインを踏襲し、立体的なスターパターンをあしらった「フロントグリル」に統合されたフロントフェイス
- ・ 新デザインのフロントバンパー
- ・ 新デザインのフロントグリル
- ・ 新デザインのリアコンビネーションランプ (内部のみ)



新型EQA (標準仕様)



新型EQA (AMGラインパッケージ仕様)



従来モデル (標準仕様)



従来モデル (AMGライン仕様)

また、AMGラインパッケージ装着車のホイールアーチがブラックからボディ同色となり都会的な印象になりました。

外装色に新色「ハイテックシルバー」「スペクトラルブルー」「パタゴニアレッド」を追加しました。



ハイテックシルバー



スペクトラルブルー



パタゴニアレッド

より直感的な操作が可能なステアリングホイールを採用したインテリア

インテリアには、新世代のステアリングホイールを採用しています。ナビゲーションやインストールクラスター内の各種設定やドライビングアシスタンスパッケージの設定を手元で完結できる機能性も有しています。アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック使用時のハンズオフ検知機能のために、リムに静電容量式センサーを備えたパッドを採用しています。これにより、ステアリングホイールにかかるトルクがなくなるとも、ドライバーがステアリングホイールを握っていることが認識され、アクティブディスタンスアシスト・ディストロニックの使い勝手を向上しています。また、夜間走行時に無数のスリーポイントスターを助手席前部のインテリアトリムに浮かび上がらせる「スターパターンインテリアトリム（バックライト付）」を採用しました。センターコンソールに設置していたタッチパッドを廃止し、すっきりとしたインテリアデザインになりました。

さらに、AMGレザークラスパッケージにステアリングを素早く温めることで快適性を高めるステアリングヒーターを追加しました。

Burmester® サラウンドサウンドシステムをオプション設定

オプション設定のアドバンスドパッケージに新たにBurmester® サラウンドサウンドシステムを追加し、12スピーカー、合計出力710Wのオーディオシステムにより心地よいサウンドをお楽しみ頂くことができます。

安心のEVカーライフ「EQ ケア」と充電サービス「Mercedes me Charge」

初めて電気自動車の保有を検討されるお客様の不安を一掃する安心のプログラムを揃えています。

- 1) 新車購入から5年間または10万kmのいずれか早い方まで、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポートが無償で提供される保証プログラム「EQケア」が適用。高電圧バッテリーは8年または16万km以内で、サービス工場の診断機により高電圧バッテリー残容量が70%に満たないと診断された場合の保証を付帯
- 2) 納車時に車載される専用の充電カード^{*7}を使用し、全国にある約 21,600 基^{*8}の提携充電器を利用可能。お申込みから 1 年間は月額基本料金及び充電料金が無料

^{*7}: 別途お申込みが必要となります。

^{*8}: 出典: 株式会社e-Mobility Power WEBサイト(2023年12月末時点)

ラインアップ

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。(MP:202402)

モデル	ステアリング	パワー トレイン	メーカー希望小売価格 ^{*9} ()内は消費税抜き車両本体価格
EQA 250+	右	永久磁石 同期モーター1基 (フロント)	¥7,710,000 (¥7,009,091)

^{*9}: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

EQA 250+に搭載される安全運転支援システムの詳細説明

従来の運転支援機能（レーダーセーフティパッケージ）から国際的な基準（UN-ECE R152）に準拠した為、新しい世代の運転支援機能「ドライビングアシスタンスパッケージ」*10へ変更となりました。

*10: 機能には限界があります。安全運転を心がけてください。

・アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（再発進機能付）

モノカメラとレーダーセンサーにより、高速道路や一般道などの走行時に先行車を認識して、速度に応じて車間距離を調節します。減速が必要な場合、アクセルおよびブレーキを調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。また、停止している先行車の検知も最大速度約50km/hまで可能です。先行車および停止中の車両との距離が突然縮まった場合には、警告灯と警告音でドライバーに知らせます。

再発進機能は、高速道路での渋滞時に自動停止した際、30秒以内*11に先行車が発進した場合、ドライバーがアクセルを踏まなくても再発進します（一般道では3秒以内*11）。30秒以上停止していた場合は、アクセルを軽く踏む、またはステアリング上のスイッチを使用して再発進が可能です。

*11: 停止後の再発進までの時間は周囲の状況や走行状況により変わる場合があります。

・アクティブエマージェンシーストップアシスト

ドライバーが周囲の道路状況に反応しなくなってから一定の時間が経過していると判断した場合、警告灯と音によって警告し、それでもドライバーによるステアリング、アクセル/ブレーキなどの操作の反応が無い場合は、さらに警告音を鳴らしながら、緩やかに減速して停止します。また、車両停止後はパーキングブレーキがかかることで、後方からの衝突による二次災害を防止します。

・アクティブブレーキアシスト

先行車、飛び出し車両、歩行者などと衝突のおそれがあるかどうかを確認。衝突が近いと判断すると、表示および音でドライバーに警告します。ブレーキペダルの踏み込みが弱すぎる場合は、状況に応じてブレーキ圧を高めて支援するほか、ドライバーが対処しない場合は緊急ブレーキを起動します。また、交差点や曲がり角での右左折の際に、対向、飛び出し、巻き込みなどにより、自動車、自転車及び歩行者と衝突する危険がある場合、警告やブレーキが一定の条件下*12*13で作動します。

*12: 約80km/h以下の速度で、停止している車両に接近しているとき。

*13: 約60km/h以下の速度で、止まっている歩行者および自転車運転者に接近しているとき。

・緊急回避補助

車両前方にいる車道横断中の歩行者などとの衝突の危険を検知すると、システムが正確なステアリングトルクを計算して、同一車線内で回避可能かつ、ドライバーが回避行動を行わないと判断した場合、車両がステアリング操作をアシストします。

・アクティブレーンキープアシスト

約60km/h以上で走行時、フロントウィンドウのモノカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に微振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は車両を車線内に戻そうとします。なお、破線の車線走行時には隣車線の車両もしくは対向車と衝突の危険がある場合にのみ作動します。

・ブラインドスポットアシスト

リアバンパー左右のレーダーセンサーにより、車両の斜め後ろのミラーで見えない死角エリアに車両や自転車がいることを警告します。追い越し車線に移ろうとして斜め後ろにいる車両に気づかなかったときなど、ドライバーの不注意によるミスを予防し、安全な走行を支援します。また、停車時にドアを開けようとした際、後方から障害物が迫っている場合の警告機能を採用しており、後方から歩行者や自転車、自動車などが近づいている場合、ドアミラー外側にある警告表示灯が赤く点灯します。



メルセデス・ベンツ EQA 250+